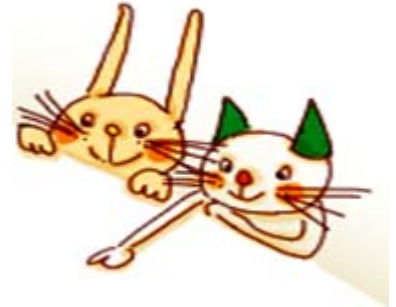


基礎演習第3回課題レポート「リサーチプロポーザル」向け

英語ライティング ヘルプデスク

1 回生「基礎演習ライティング・レポート」(リサーチ・プロポーザル)には、外国語タイトルと外国語概要(50words)が必要です。

リサーチ・プロポーザルを書いていて、わからないこと、つまづいていることはありませんか。英語教員と大学院生が相談に乗ります。一緒にわかりやすい英語にしていきましょう!



☆「外国語タイトルと外国語概要」作成のヒント

外国語タイトルと外国語概要は、日本語のタイトル・意義・目的・方法とは別に書き始めましょう。日本語を「翻訳」すると、日本語に引きずられた誤った表現や冗長な文章になりがちです。

自分が何を研究したいのか、なぜ研究しようと思ったのかを、わかりやすく書いてみましょう。

「外国語の学びと研究のために」を参考にしましょう。先輩が書いたサンプル(43-47頁)や、よいタイトルのつけ方(48-51頁)は、とても役に立ちますよ!

開室日時：

11月6日(火) 5限

7日(水) 4・5限

8日(木) 4・5限

場所：洋洋館4階

975 教室

ヘルプデスクの利用にあたって持参するもの：

1. 「リサーチ・プロポーザル」

「リサーチ・プロポーザル」の②日本語タイトル、③英語タイトル、④研究の概要(日本語)⑤英文概要(50words)は、必ず埋めてくること。

2. 研究概要(日本語、150字程度)

⑤で書いた英文概要に対応する日本語概要を作成すること。「プロポーザル」には、④で日本語概要を記入しますが、このヘルプデスクには、これをさらに要約して英文に訳すための短めの(150字程度の)概要を持参して下さい。

効率的にできる限り多くの学生の相談に応じたいと考えていますので、これら2点を持参することが来室の条件です。なお、データ、ノートパソコン、辞書、『外国語の学びと研究のために』を持参すると、待ち時間がある場合にも作業ができてよいでしょう。

政策科学部では、基礎演習、研究入門フォーラム、専門演習の単位認定要件となる卒業論文などに、**外国語の研究タイトルおよびアブストラクト(または研究計画の概要)**を添付することが必要です。アカデミックな英語の文章を書くことは簡単ではありません。年度末の提出に向けて、早くから準備することが重要です。政策科学部では、英語ライティングヘルプデスクを開室しています。英語教員やみなさんの先輩が相談にのりますので、積極的に利用してください。